

【オリコンサルグローバル ミャンマー国鉄にマスク4万枚寄贈】

ミャンマー国鉄に
マスク4万枚寄贈

オリコンサル
グローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルと同社現地法人の「Oriental Consultants Ja Pan」(OCJ)は4月22日、ミャンマー国鉄本社にマスク4万枚を寄贈した。マスクはバーミン・ミャンマー国鉄総裁に直接手渡され、総裁からは両社に対して感謝状が贈られた。寄贈したマスクは、約2万人のミャンマー国鉄職員に配布され、業務に従事する際に着用される予定だ。

同国では、3月23日に最初の新型コロナウイルス感染者が報告され、4月22日現在までに123人の感染者が報告されるなど、感染拡大が懸念される状況にある。

オリコンサルグローバルは、同国でのカウンターパートとして長年事業を実施してきたミャンマー国鉄が、現在限られた予算の中、重要な公共インフラを担う職員に対して十分な感染症予防策を講じることができないでいる窮状を知り、感染症拡大防止に役立ててもらったため今回の寄贈を決定した。